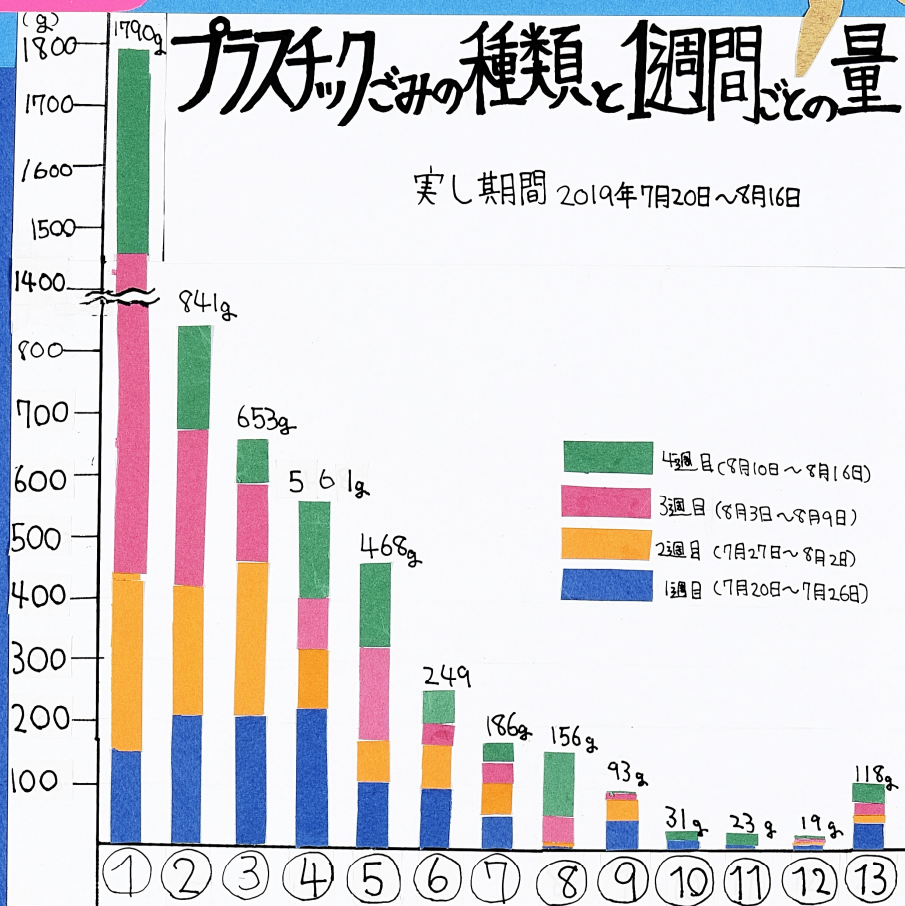


わが家のプラスチックごみ 数えてみました

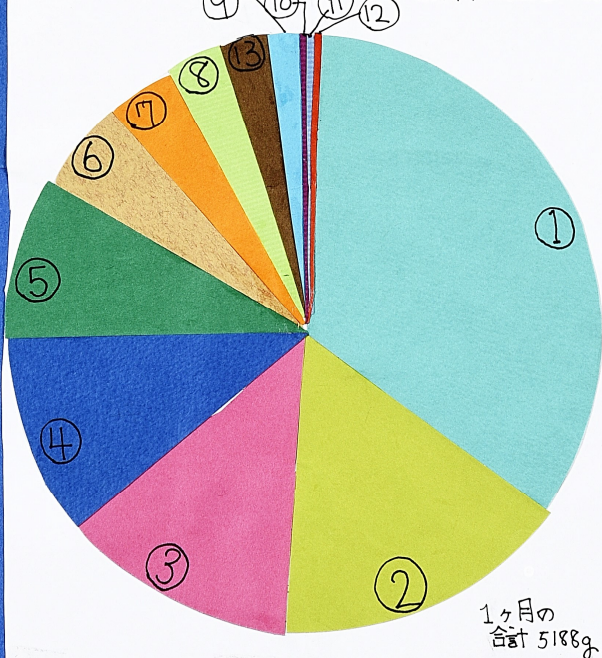
プラスチックごみの種類

- ① ペットボトル
- ② プラスチックトレイ
- ③ ホリ袋 (生鮮食品以外)
- ④ ホリ袋 (包そう)
- ⑤ カップ類
- ⑥ ホリ袋 (生鮮食品)
- ⑦ 発泡スチロールトレイ
- ⑧ レジ袋
- ⑨ かんしょう材
- ⑩ ボトル類
- ⑪ チューブ類
- ⑫ ストロー
- ⑬ その他



プラスチックごみの種類と割合

実施期間 2019年7月20日～8月16日



重さ

私は学校でマイクロプラスチックの勉強をしてからプラスチックごみをへらすことを意識するようになりました。今わが家では実際にどれくらい出ているのか、リサイクルに出すプラスチックごみの量と種類を数えてみました。

結果

実際に数えてみると、思っていた以上たくさんのプラスチックごみを出しているのわがかりびっくりしました。1ヶ月の合計は5188gでした。レジ袋、ストローをつかわない重さが減っていますが調べてみるとレジ袋、ストロー以外の食べ物、物などの包そうプラごみがものすごく多いことがわかりました。

考え

どうしても毎日食べる野菜、肉、パンなのですぐに買わないということはありません。けれどプラスチック包そうされてはいないそれらの商品はなかなかみつけませんでした。たぶんこんなに食べ物、物の包そうが多いのが、昔はどうだったのか、外国はどうしているか調べていきたいです。今、私に出ることはなるべく個包そうのおかしやお土産をえらばないという、包そうがシンプルでごみが出ないことを物を買う時の基準にとり入れることで次第に週刺はプラ包そうの物がへっていきよいなと思いました。たのびは行にっていた3週間目はペットボトルがとて多くなっています。プラごみはライフスタイルや生活のしかたにびん感だということがわかりました。